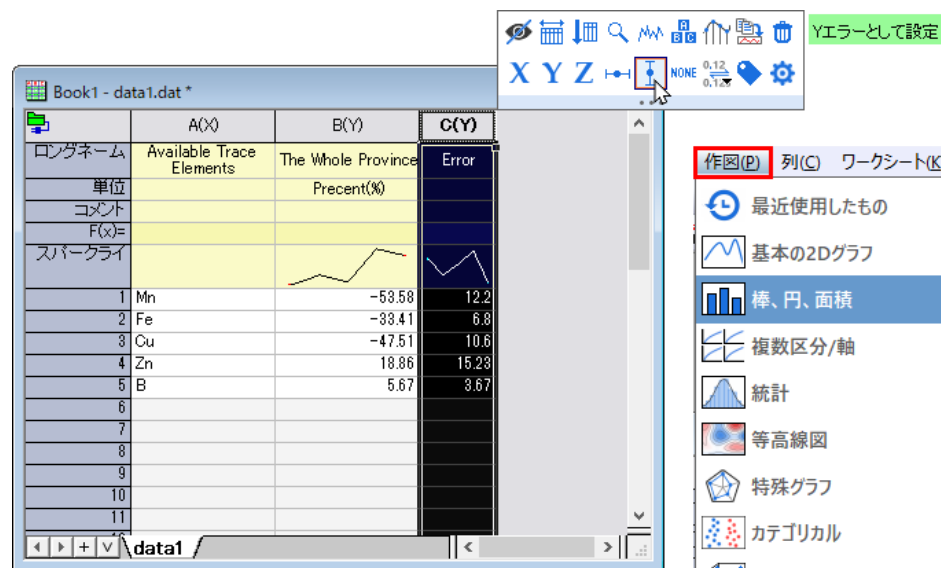


Origin基本機能紹介ツアーで ご紹介する機能

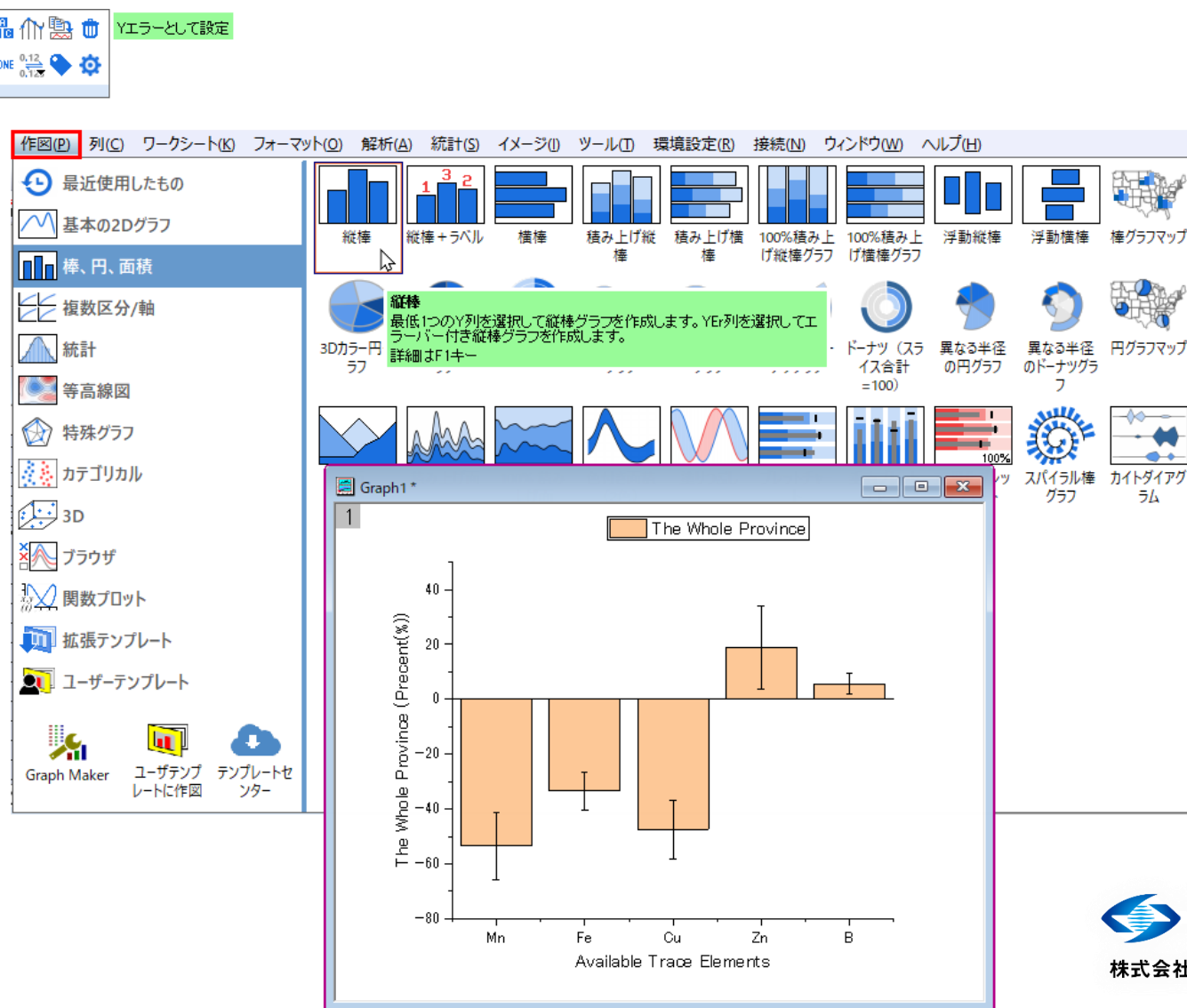




基本のグラフ作成と編集

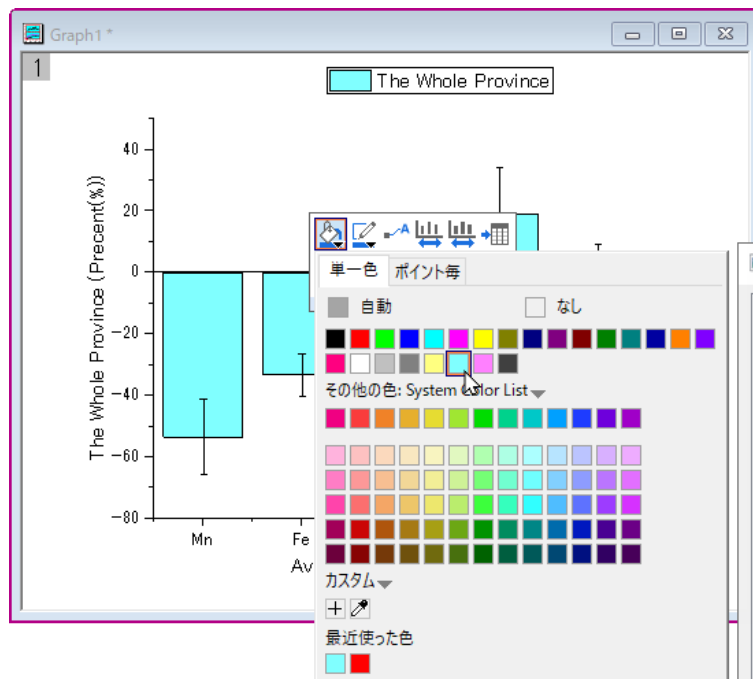


作図前に「列の属性」の設定しておくことで最小限の操作で作図可能！

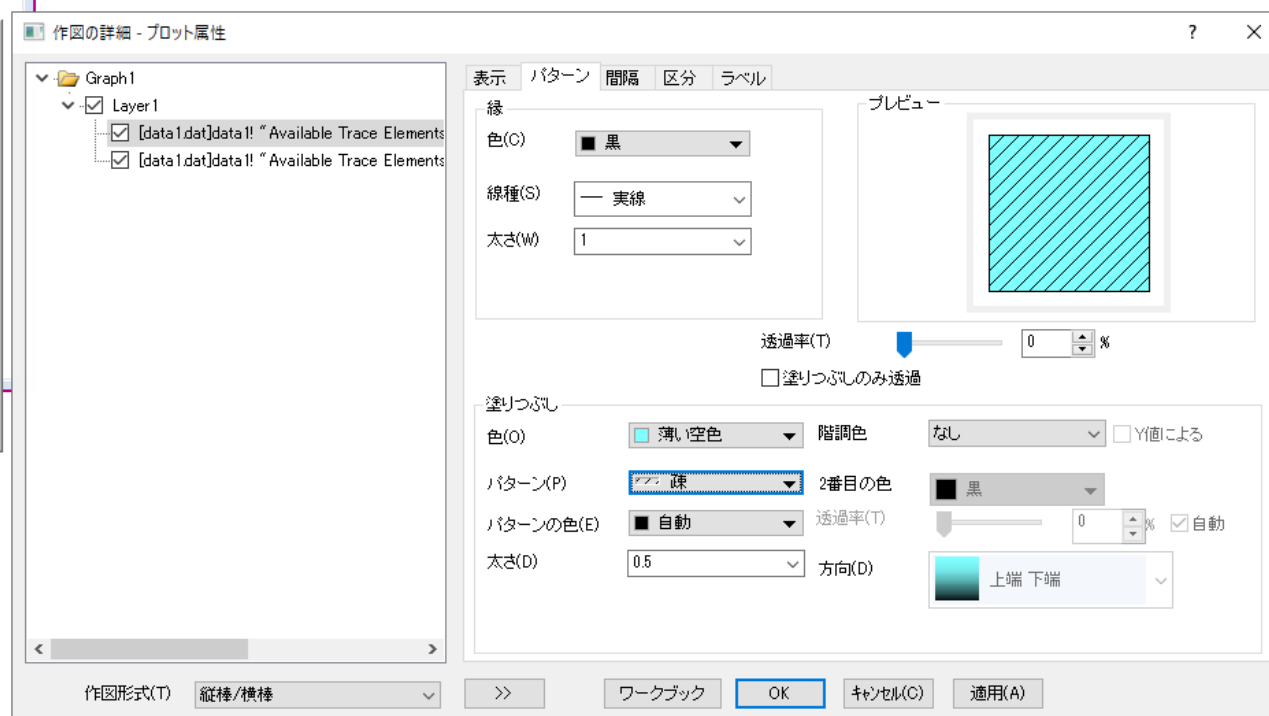




基本のグラフ作成と編集



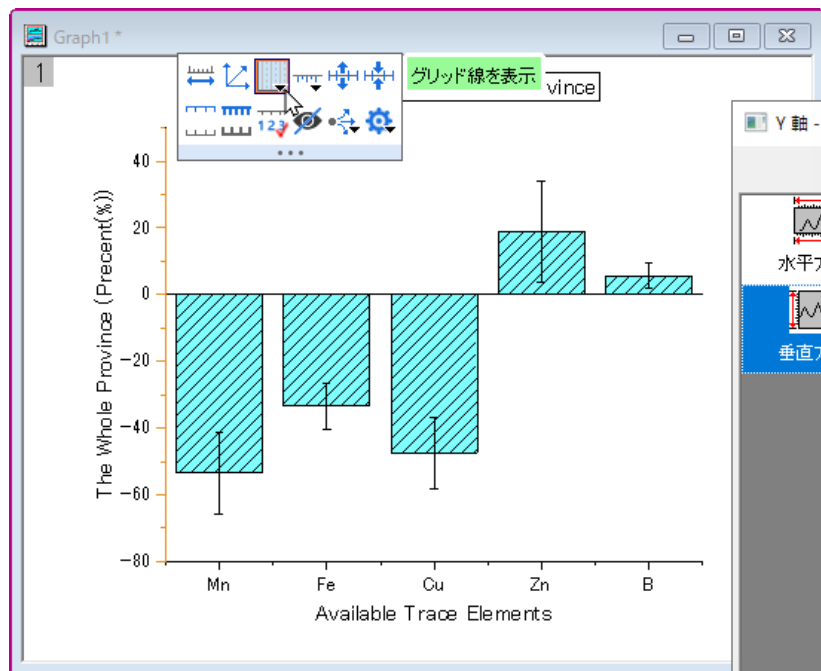
グラフ上でクリックして開くツールバーやダブルクリックで開くダイアログでフォーマットを編集





基本のグラフ作成と編集

ダイアログ左パネルで編集対象を切り替え
(CTRLキーを押しながら複数選択も可能)



軸上でクリックして開くツールバーや
ダブルクリックで開くダイアログで軸関
連の編集

Y 軸 - レイヤ 1

表示 スケール 目盛ラベル タイトル グリッド線 軸と軸目盛 特別な軸刻み 参照線 軸破断 ラグ

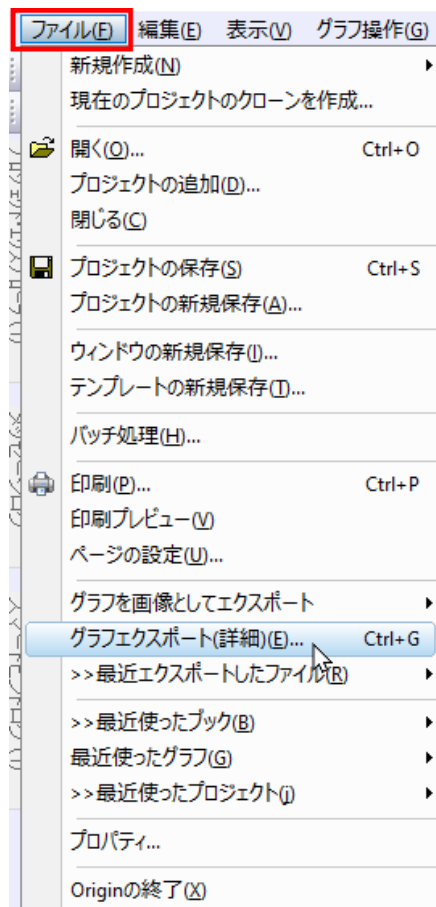
開始 -80
終了 50
タイプ 線形
再スケール ノーマル
再スケールのマージン(%) 8
逆順 ☐
目盛
タイプ 増分
値 20
必ず表示する目盛
主目盛間隔は「必ず表示する主目盛」から計算されます。
副目盛
タイプ カウント
カウント 1

複数の軸を選択すると一括で編集できます。

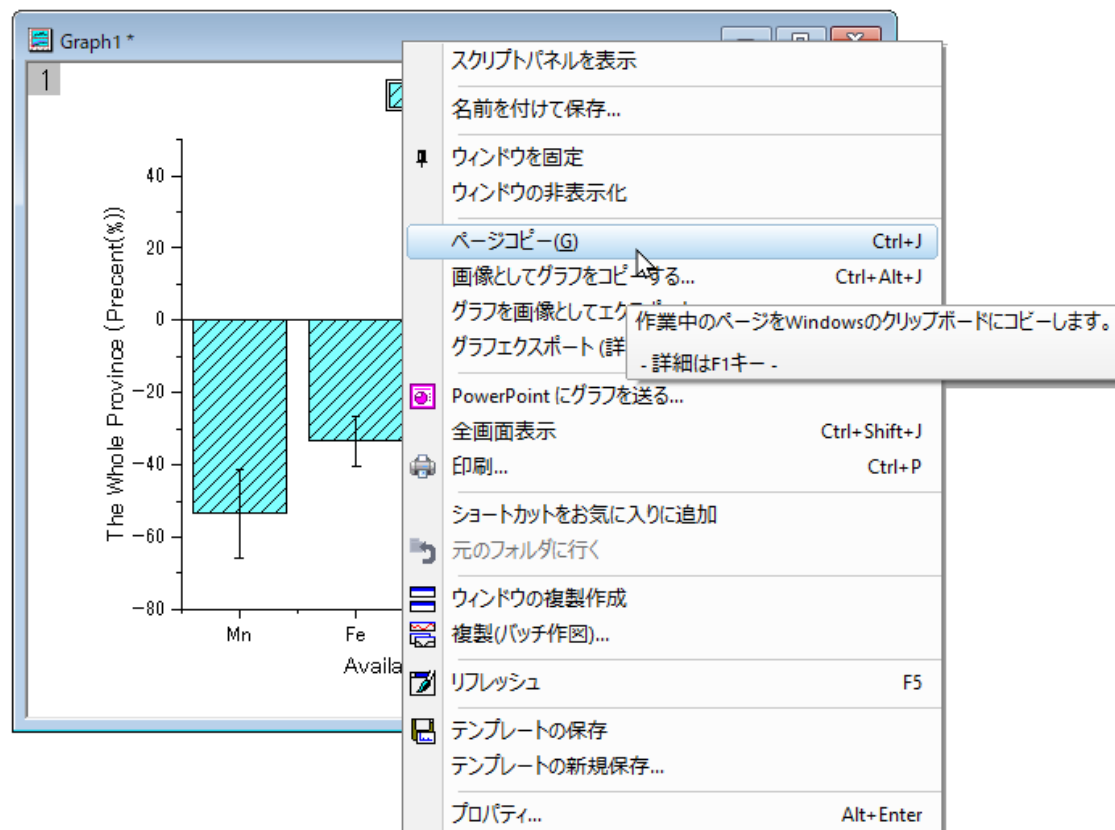
適用先... OK キャンセル 適用



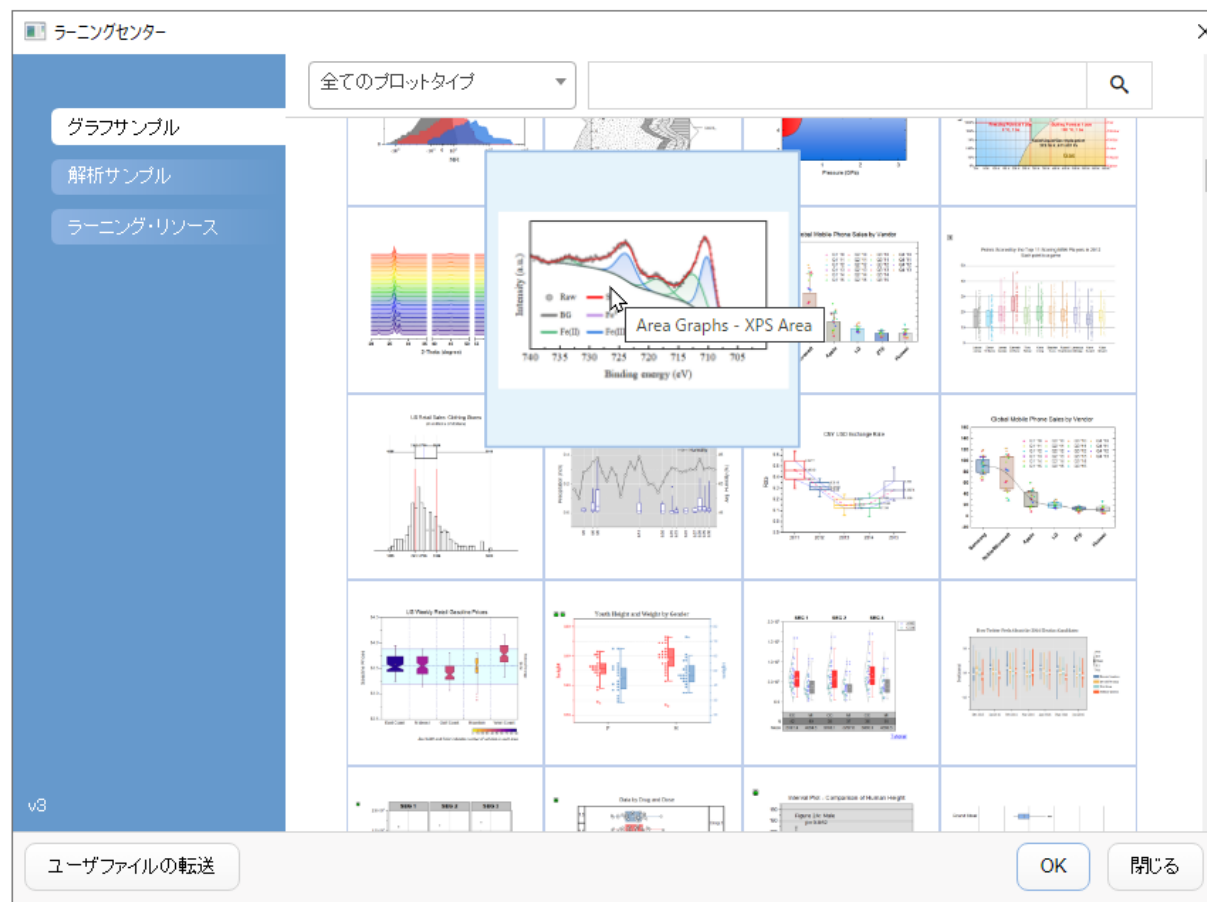
基本のグラフ作成と編集



様々なファイル形式の画像
としてエクスポート可能



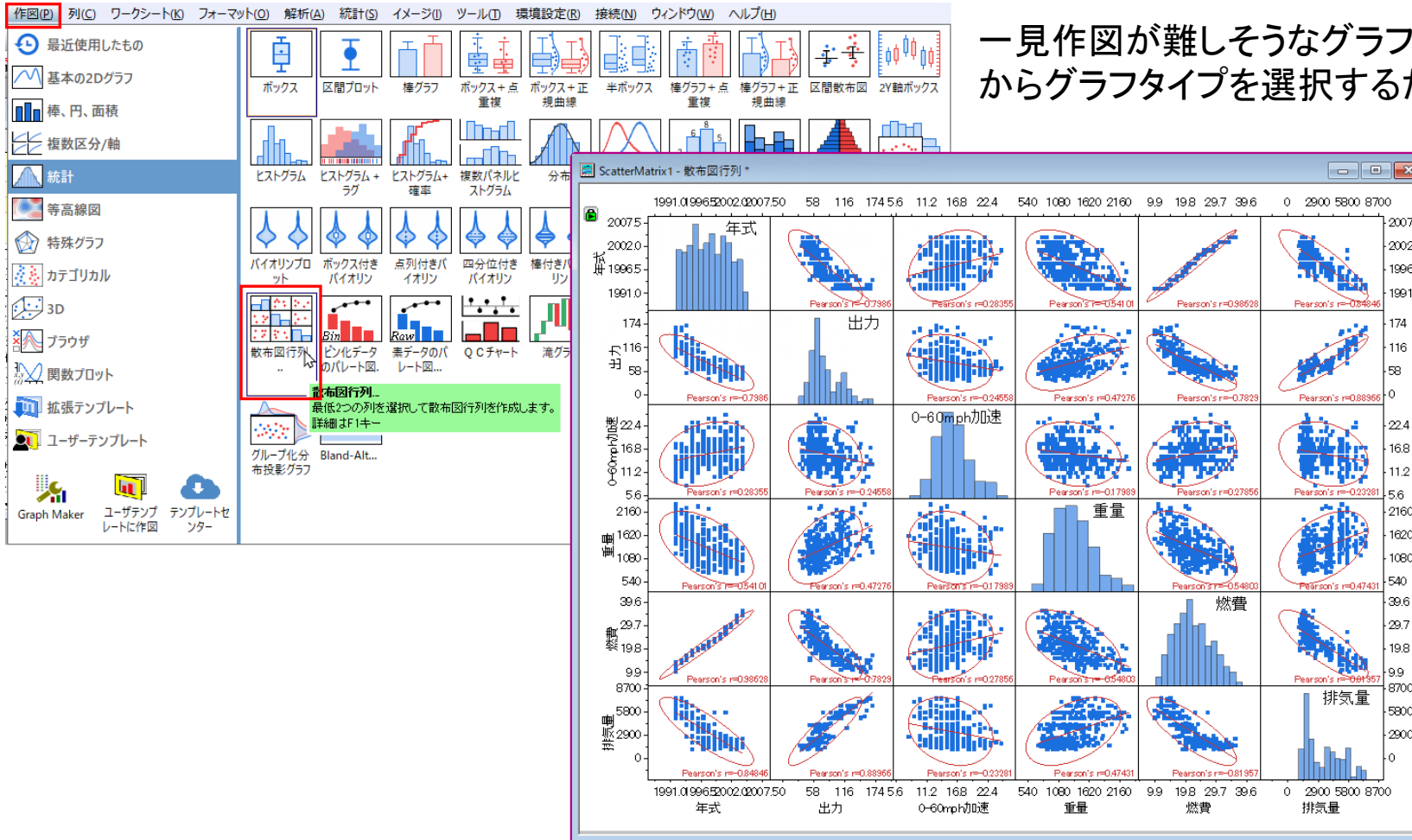
クリップボードにコピーしてWordやPowerPointなどの
外部アプリケーションに貼り付け可能



ダブルクリックしてグラフとソースデータ、作図操作を確認
グラフサンプルだけでなく解析のサンプルも



複雑なグラフタイプの作図(散布図行列作図)



一見作図が難しそうなグラフも作図メニューからグラフタイプを選択するだけ

散布図行列について参考: <https://www.lightstone.co.jp/origin/whats origin/scatter matrix.html>



統計(列の統計)

Book3 - body.dat

	A(X)	B(Y)	C(Y)	D(Y)	E(Y)
ロングネーム	name	age	gender	height	weight
単位					
コメント					
F(x)=					
スパークライ					
カテゴリー			ソートなし		
1	Kate	12	F	146	42.2
2	Lose	12	F	150	55.4
3	Jane	12	F	136	39.2
4	Sophia	12	F	163	65
5	Grace	12	F	128	28.7
6	Tom	12	M		
7	James	12	M		
8	Sun	12	M		
9	Barb	13	F		
10	Alice	13	F		

統計(S) > 列の統計(C)...

列の統計 (2023/06/02 09:26:44)

コメント
スカデータ
記述統計

	N	合計	平均	標準偏差	合計	最小	中央値	最大
height	F	18	150.11111	8.88415	2702	128	151.5	163
	M	22	157.63636	10.6393	3468	126	159	173
weight	F	18	45.38889	10.54145	817	28.7	45.05	65
	M	22	48.45909	8.86828	1066.1	35.2	47.1	72.8

ヒストグラム
height weight

ボックスチャート
height weight

列の統計

ダイアログ・テーマ

記述統計の処理を実行する。

再計算 手動

入力 値 計算制御 出力 プロット

空のデータセットを除外 ☐

テキストデータセットを除外 ☐

入力データ 独立列

範囲 1

データ範囲 [Book3]body!D"height" E"weight"

グループ [Book3]body!C"gender"

重み範囲

関連するアプリ OK キャンセル



信号処理(スムージング)

解析(A) ガジェット(G) ツール(T) 環境設定(R) 接続(N) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

統計(S)
数学(M)
データ操作(D)
フィット(F)
信号処理(P)
ピークと基線(B)
1 スムージング(S): <前回どおり> ...
2 スムージング(S): <デフォルト> ...
3 積分(I): <デフォルト> ...
4 積分(I): <前回どおり> ...

スムージング(S)
FFTフィルタ(L)...
IIRフィルタ(L)...
STFT(T)...
FFT(F)
ウェーブレット(W)
コンボリューション(V)...
2D相関(R)...
コヒーレンス(C)...
相関(C)...
ヒルベルト変換(H)...
包絡線(E)...
デシメーション(D)...

スムージング: smooth
ダイアログ・テーマ(H) *
XYデータでスムージングを実行してノイズや不揃いを除去します

再計算 手動
田 入力 [Graph2]111"B"
方式 Loess
スライムに比率値を使う ☒
スライム(0-1) 0.1
田 出力 <<入力>>, <新規>

プレビュー
T2
B
Smoothed
10
0
-10
0 20 40
A

Book5 - Signal with High Frequency Noise.dat *
A(X) B(Y) C(Y)
ロングネーム
単位
コメント
F(x)=
スパークライン
Method 205 ポイント
LE smooth of B

	A(X)	B(Y)	C(Y)
1	1	-1.3483	1.02304
2	1.01905	-0.27967	1.04217
3	1.0381	0.85976	1.06126
4	1.05716	1.9451	1.08032
5	1.07621	2.80651	1.09933
6	1.09526	3.15686	1.1183
7	1.11431	2.99905	1.13722
8	1.13337	2.63606	1.15612
9	1.15242	2.21618	1.17497
10	1.17147	1.81566	1.19378
11	1.19052	1.41205	1.21255
12	1.20957	0.89674	1.23127

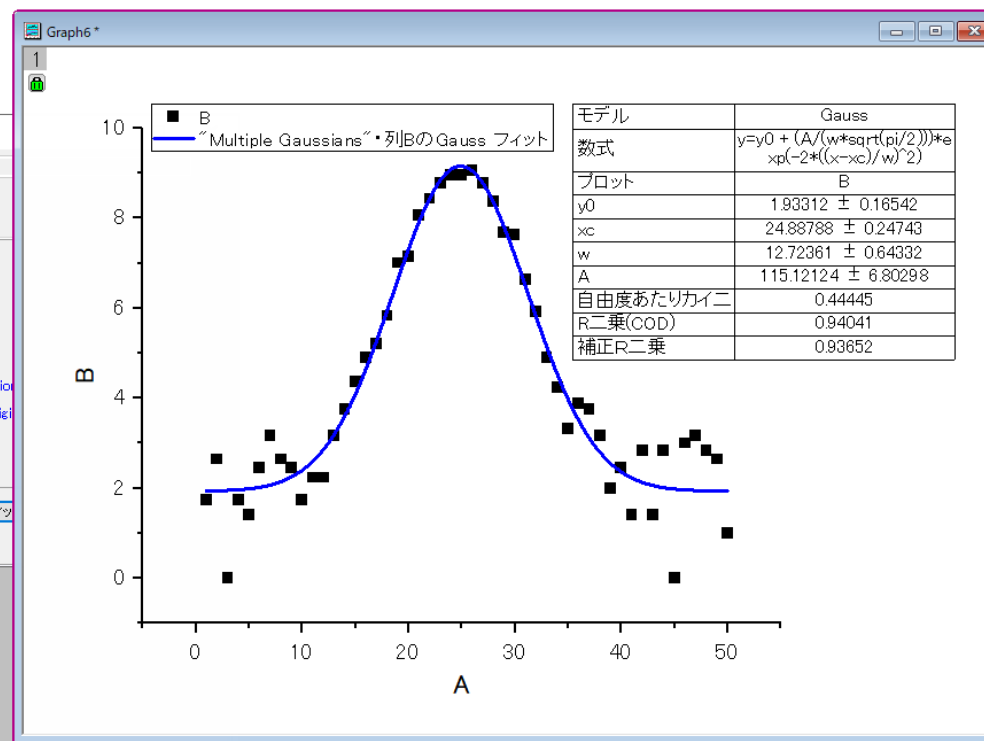
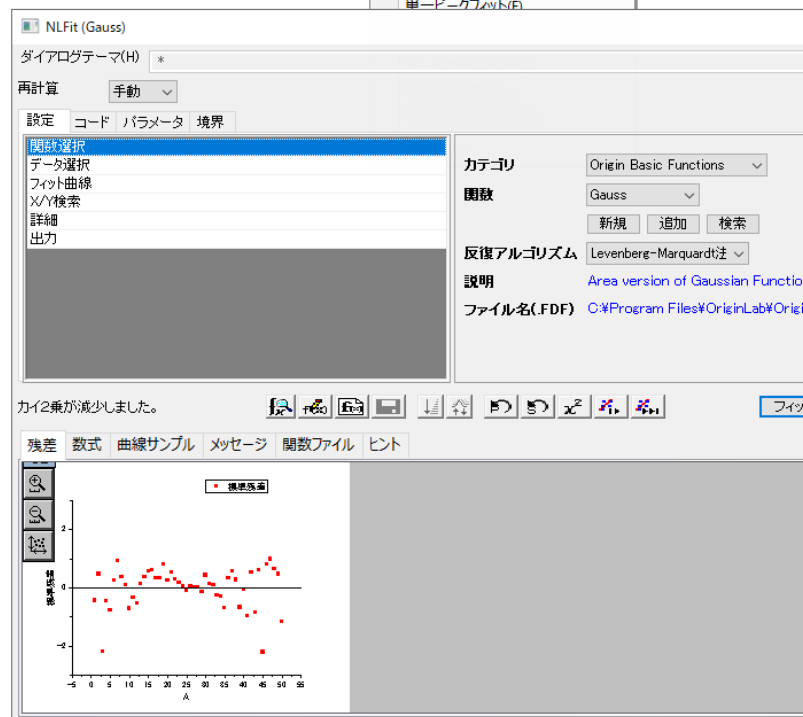
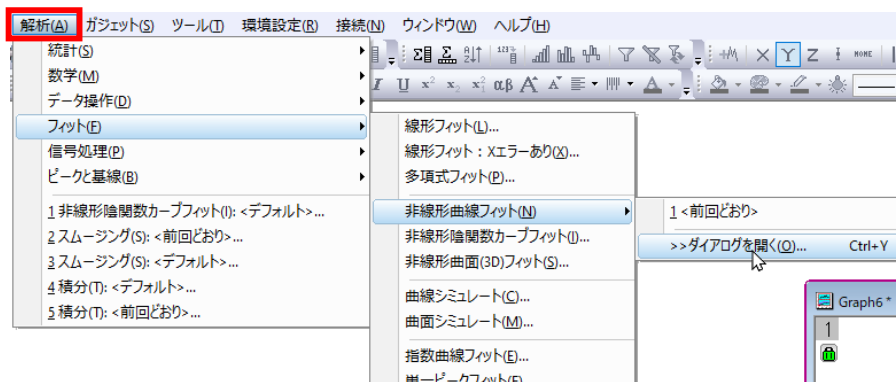
するアプリ ☒ 自動プレビュー プレビュー OK キャンセル

Graph2 *
1
B
C
15
10
5
0
-5
-10
0 10 20 30 40
A

ダイアログに表示されるプレビューを確認しながら設定
右上の？ボタンをクリックしてアルゴリズムや設定項目の説明を確認

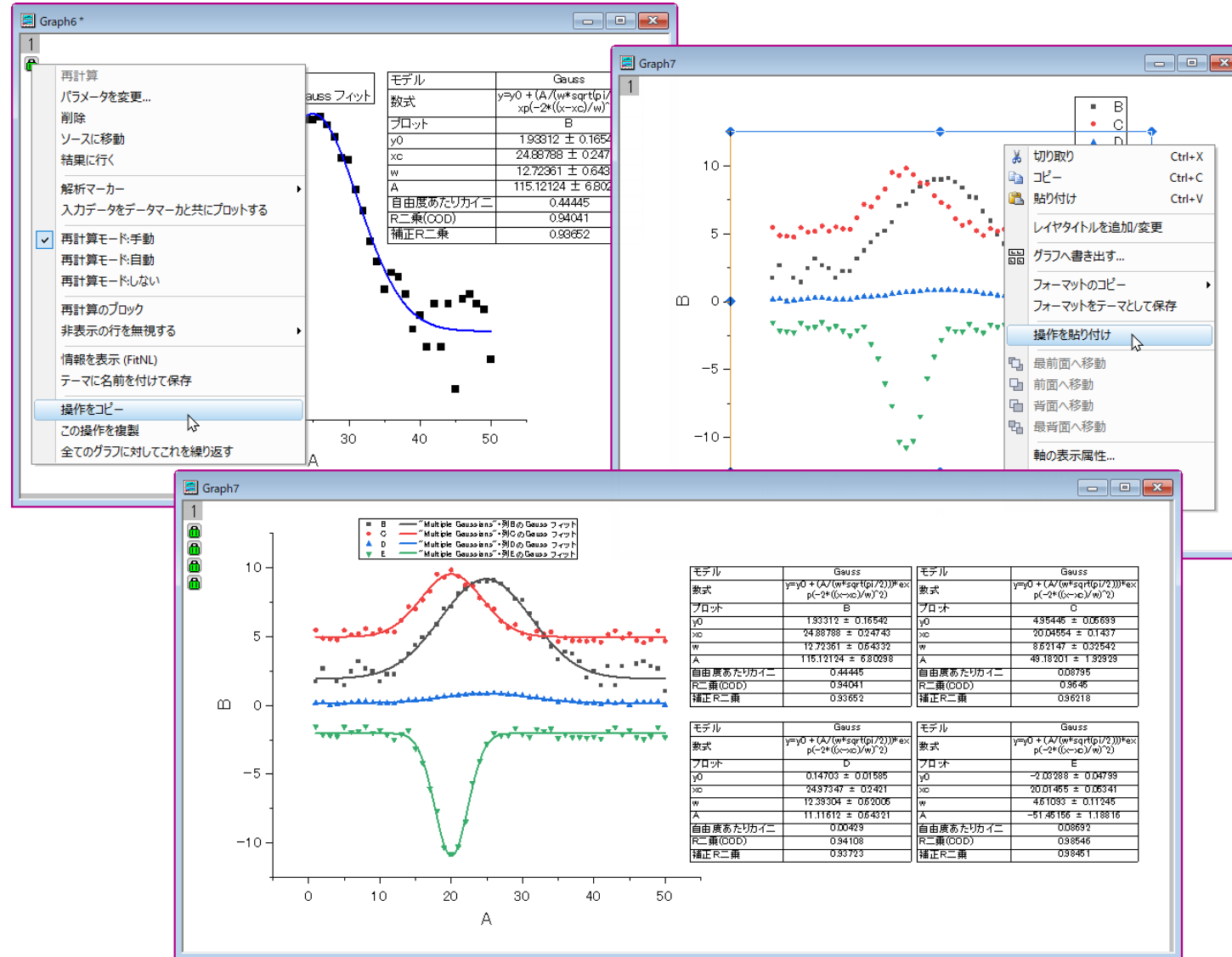


フィット(非線形曲線フィット)





フィット(非線形曲線フィット)





資料

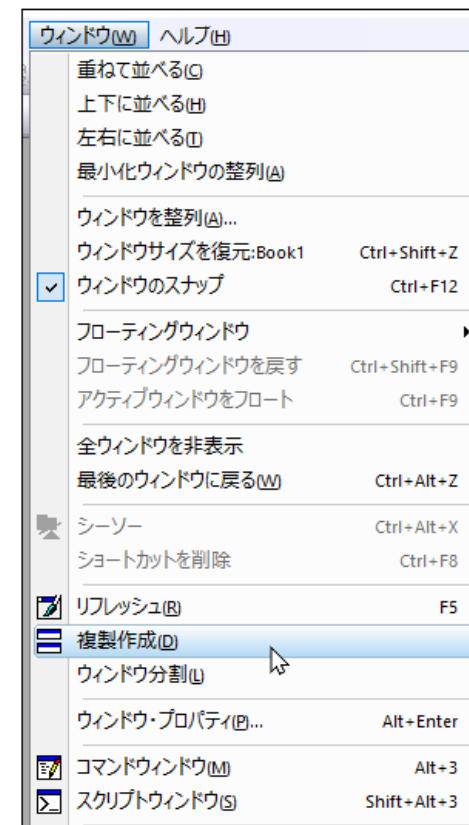
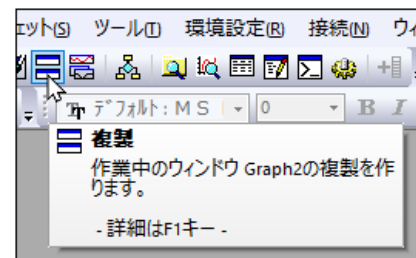
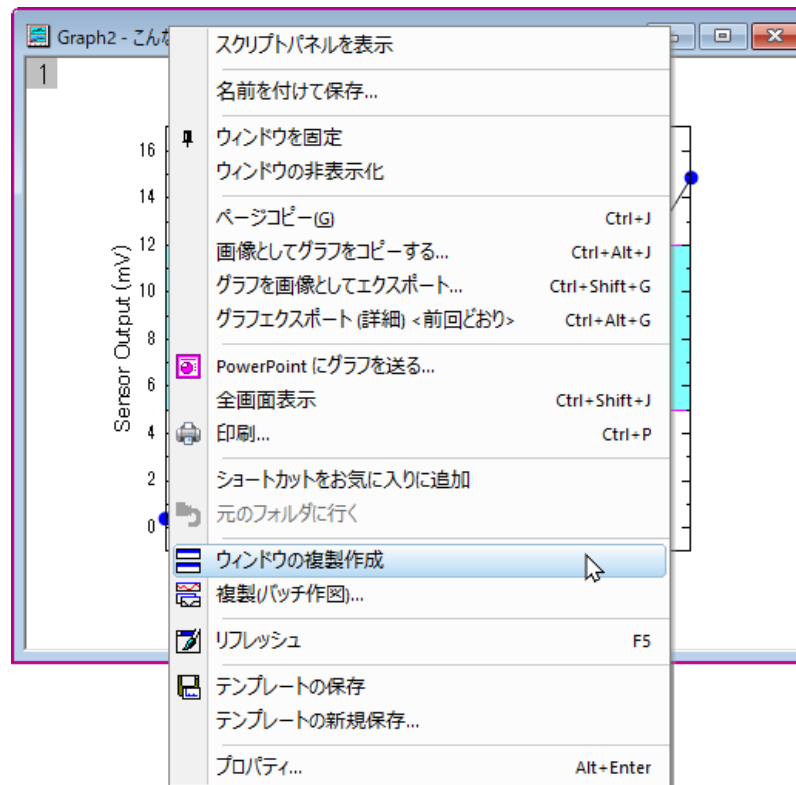




ウィンドウの複製作成

「ウィンドウの複製作成」機能でグラフを複製しておく、編集操作で何か失敗してもすぐに元の状態に戻せるので便利です。

グラフウィンドウ以外でもワークブックや行列ウィンドウなどでも複製できます。

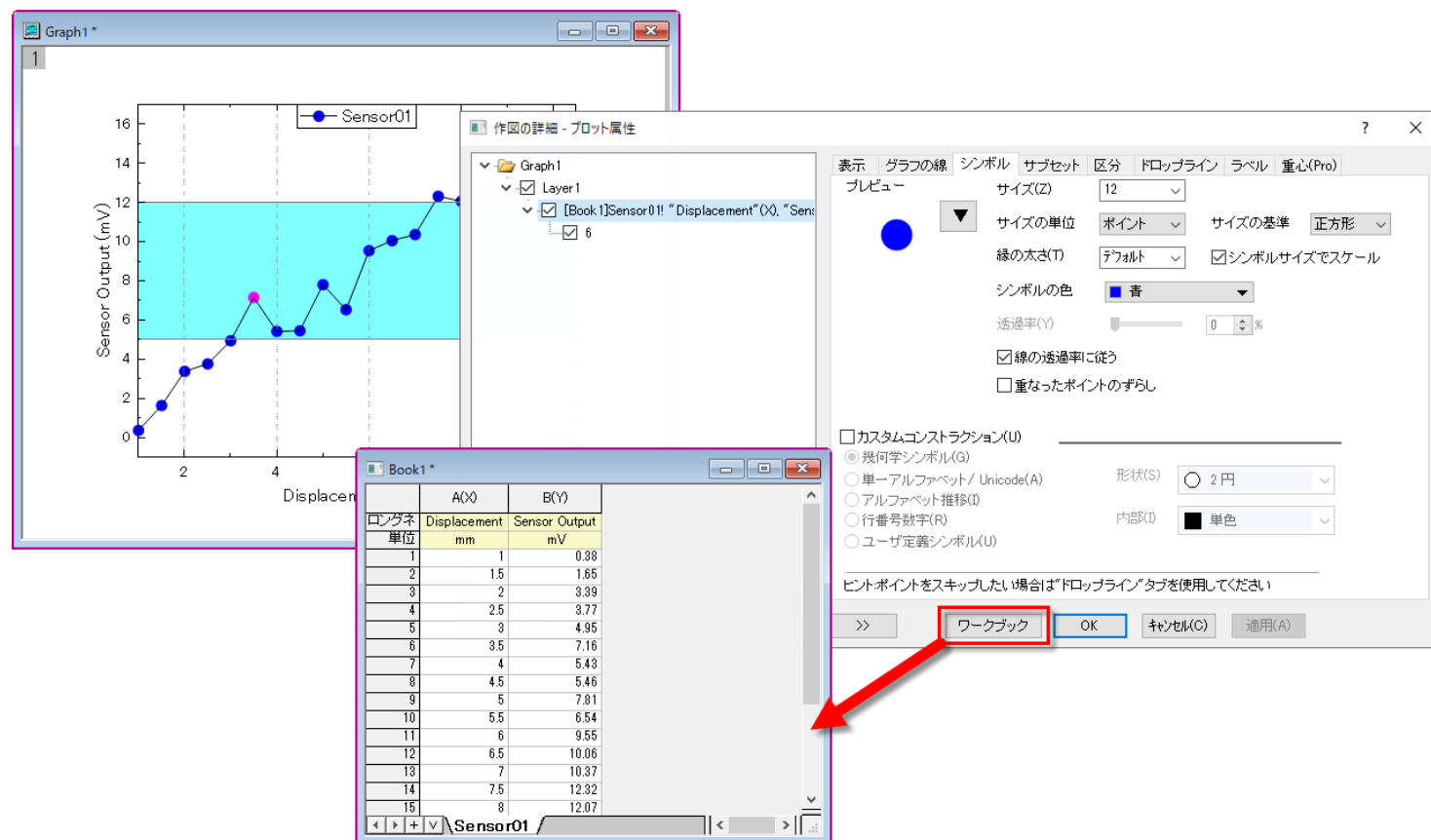




PowerPointなどに貼り付けたOriginのグラフ

PowerPointなど他のアプリケーションに貼り付けたグラフは、ダブルクリックすることでOriginで開くことができます。

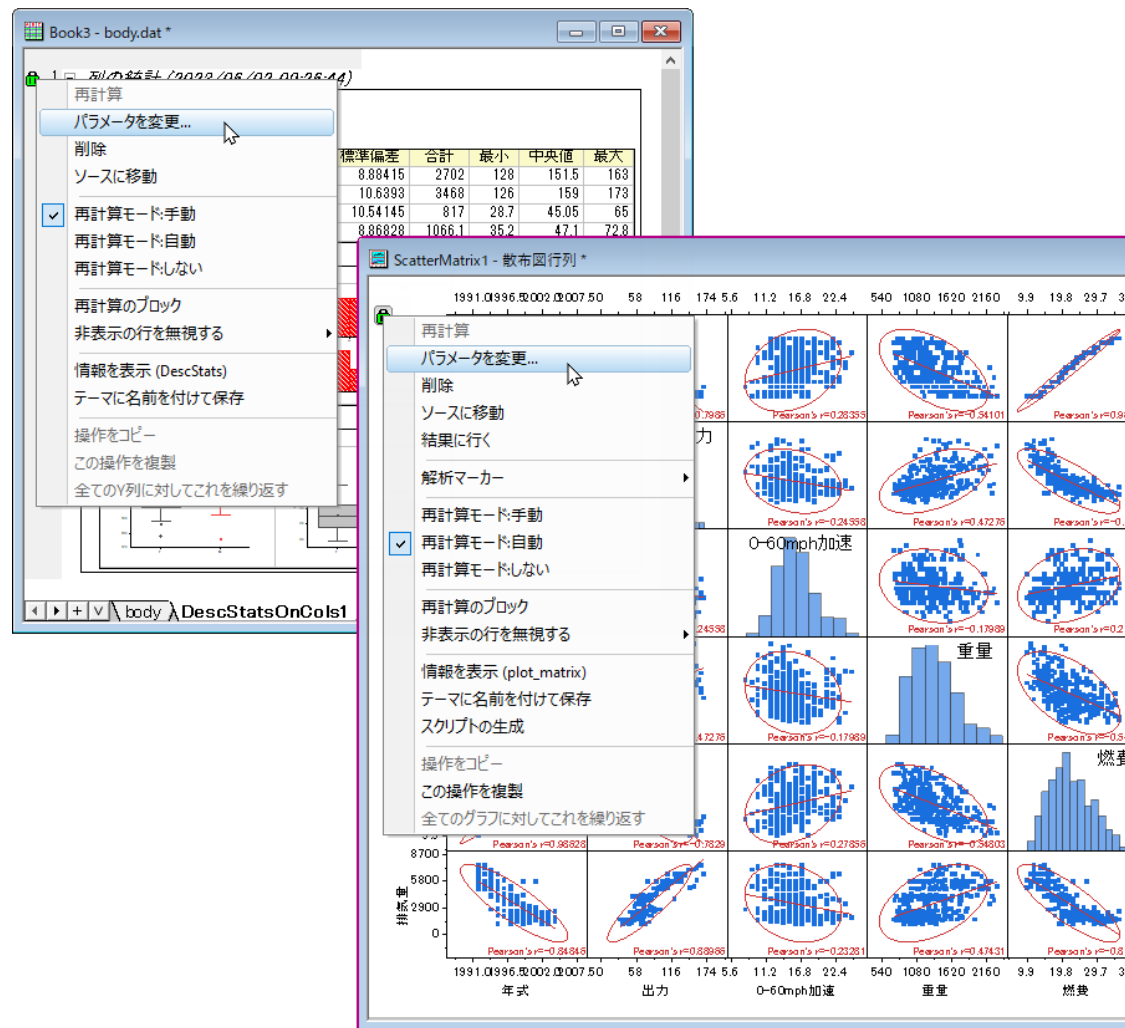
グラフのフォーマットを編集できるほか、グラフを作成しているデータを確認できます。





パラメータを変更(再計算)

ダイアログを使って実行した作図や解析操作の場合、左上にある緑の鍵のアイコンをクリックして「パラメータを変更」を選択すると、再度ダイアログを開いて設定を変更し、再実行可能です。





Originの使い方に困ったら

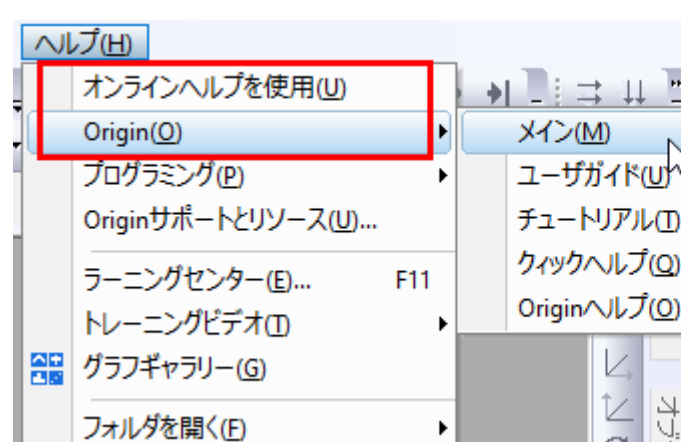
- スタートガイド

https://www.lightstone.co.jp/pub/origin/originpro_startguide.pdf

- Originの使い方を項目ごとに紹介しているページ

<https://www.lightstone.co.jp/origin/feature/ug.html>

- ヘルプファイルを活用



主要な機能の概要を説明したガイド。
初めて使用する方はこちらがお勧め

具体的なサンプルを取り上げて
グラフ作成方法や解析操作などを紹介

開発元OriginLabのFAQ

各機能の詳細設定の説明や
アルゴリズムなどを掲載



ウェビナー動画

今まで開催したウェビナーの動画を無料で視聴できます。

- Originで多軸グラフを作ろう
 - Originで等高線/3D作図をしよう
 - Originで作成したグラフをきれいに出力しよう
 - Originの基本的なフィット操作を覚えよう
- …など続々公開中！

<https://www.lightstone.co.jp/origin/training.html#archive>

